

緊急時対応マニュアル

9月7日（土）～9月8日（日）に臨港パーク芝生広場で開催するリレー・フォー・ライフ・ジャパン 2019横浜について以下のように確認します。体調などご自分で管理していただき、無理のないようご注意ください。

◆ケガ、病気など体調変化と救護体制について

○熱中症や風邪に気を付けましょう。（日傘、帽子、水分・塩分補給、寝不足、疲労防止等ご自分でチェック）

○会場で扱う飲食物は販売元の責任で食中毒に万全を期しています。参加者のみなさまが持参した飲食物はご自分で注意なさってください。

○会場内を指定場所とし、事前登録をした参加者全員のケガ、病気に備えて日本対がん協会が傷害保険（いわゆるイベント保険）に入っています。その上で、

①救護所を本部近くを開き、下記時間帯は看護師が交代で常駐し、応急処置をします。

②医療機関へ搬送が必要なときは119番で依頼するので、救護所へご連絡ください。

緊急連絡窓口 梅田事務局長（090-9236-0836）

◆荒天候の継続判断と退避について

リレー・フォー・ライフ・ジャパンは雨天でも開催することを原則としています。しかし、台風の停滞、地震、ゲリラ豪雨など、常識的に安全を優先すべき事態が起きたときはこの限りではなく、以下の基準で判断します。

① 実施、中止、中断の判断は、実行委員会と日本対がん協会の話し合いによります。

緊急連絡窓口

池田実行委員長（090-7901-8718）

開催時間午前8時までに**中止の場合**はホームページ・facebookに掲載いたします。

②自然環境の変化は細心の注意でチェックをし、緊急のときは、昼夜にかかわらず、会場全体に可能な限りアナウンスをし、各エリアごとのリーダーと担当実行委員が参加者へ情報提供と必要に応じた誘導の先頭に立つよう徹底しますが、早めの行動を心がけ自主的に避難してください。

※ RFLJ 横浜実行委員会からの緊急連絡は、横浜市防災情報Eメールからの情報を伝達します。

横浜市防災情報Eメール登録方法は、携帯電話から下記のアドレスにメールを送信し、案内メールから登録完了できます。

entry-yokohama@bousai-mail.jp